

令和4年度

# 小・中学生フォーラム in 落合第二小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

6月17日（金）、落合第二小学校（上落合2-10-23、校長：橋本則子）の6年1組27名、2組26名、若葉学級5名が、「理想の落合、新宿を考える選挙」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

上記のテーマのもと、これからの落合をどんなまちにしたいかについて、児童が6つの政党に分かれて、「人と動物が共存できるまち」「自然豊かなまち」「安心して暮らせるまち」等を公約に掲げて演説を行いました。その後、児童たちに加え、学校公開で来ていた地域の方や保護者によって投票が行われました。その結果、2つの党の得票が同数となり、実際の公職選挙と同じ方法でくじ引きを行い当選者が決まりました。

投票のあと、区長との意見交換が行われました。児童からは「まちをきれいにするための区のルールはあるか」「自分たちが今回考えたイベントを実現するにはどうすればいいか」などの質問がありました。最後に区長から「まちを持続していくために区も努力するが、今住んでいる若い人が、まちを大事にしたい気持ちで自分がやれることを一緒にやってくれたら嬉しい」と感想をいただきました。

児童たちは、身振り手振りを交えたり、寸劇をしたりするなど、聞いている人に伝わりやすいように工夫して演説をしていました。自分たちの住むまちについて改めて考える良いきっかけとなる、有意義なフォーラムとなりました。

